

出生届

令和 年 月 日届出

品川区 長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日					
送付 令和 年 月 日 第 号	品川区長					
書類調査	入力	戸籍記載	記載調査	附票	住民票	通知

(1) 生まれた子	(よみかた) 子の氏名 <small>(外国人のときはローマ字を付記してください)</small>	氏	名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 長 <input type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 二 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> 女)
	(2) 生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分	
	(3) 生まれたところ	<input type="checkbox"/> 出生証明書中(10)欄「出生したところ」に同じ			
	(4) 住所 <small>(住民登録をするところ 方書はアパート名・部屋番号を書いてください)</small>	方書	世帯主の氏名	世帯主との続き柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> その他 ()
(5) 生まれた子	父母の氏名 生年月日 <small>(子が生まれたときの年齢)</small>	父	母	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 西暦 <input type="checkbox"/> 平成	年 月 日 (満 歳)
(6) 生まれた子	本籍 <small>(外国人のときは国籍だけを書いてください)</small>	筆頭者の氏名			
(7) 子の父と母	同居を始めたとき	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(8) 子の父と母	子が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯			
(9) 子の父と母	父母の職業	(国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業			
その他					
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所 <input type="checkbox"/> (4)欄に同じ 方書 本籍 <input type="checkbox"/> (6)欄に同じ 署名 *押印は任意です				

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
子が生まれた日からかぞえて14日以内にしてください。
届書は、1通でさしつかえありません。
子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。
□には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

父母との続き柄について

「嫡出子」とは、婚姻関係にある父母間に生まれた子で、「嫡出でない子」とは、婚姻関係にない父母間に生まれた子をいいます。
(記入例) 嫡出子で最初の男の子の場合
 嫡出子 (長 男)
 二
 嫡出でない子 (() 女)

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳をご持参ください。



出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
(10) 出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ	番地 番号
	(出生したところの種別1~3) 施設の名称	
(11) 体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
(13) 母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 人 死産児 (妊娠満22週以後) 胎	
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する 令和 年 月 日 (住所) 番地 番号 (氏名)	

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。



出生証明書中子の氏名は「命名前」につき空欄
 出生証明書中子の氏名は届出人が記入したもの

連絡先	日中連絡のとれる電話番号をご記入ください
	電話 父 () 母 ()

※出生届の手続きについて、悩みや困りごとなどがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。
出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。
詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [無戸籍 法務省](#)